
きみときいたねいろ

海代 祈葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

きみときいたねいろ

【Nコード】

N4351C

【作者名】

海代 祈葉

【あらすじ】

バイオリンが嫌いな女の子と、耳の聞こえない男の子の物語。恋愛になるかもしれないほのぼの。

プロローグ

私はある病院の1室のドアノブをまわす。

聞こえるのは風がひるがえ翻す音と鳥の鳴き声。

白い清潔なカーテンが風で舞い上がる。

その動きに見とれていた私はあわててベッドを見た。

そこには彼がいた。

プロローグ（後書き）

連載始めます。がんばろう・・・。

1：学校で

1 「学校で」

「しずえ 杪さん。」

教師に名前を呼ばれる。高橋光といい、格好いいと女子に人気な教師だ。

やっぱり と周りがざわつく。

主人公

こすえ ふゆい 杪冬衣の通っている学校は音楽家を目指す学生のエリートの中のエリートしかない。その中の特Aクラス、つまり特進クラスでバイオリンの腕が1番と言われている冬衣は何というか・
・何にでも投げやりな性格だった。

今日、全校が集まったのはこの高校の定期的な発表のため。表向きには福祉事業と言いながら1人で演奏することができる者の中で最も優れた者の名を呼び、学校の評価をあげるため、その者に何かと働かせる。今回の場合でいくと、冬衣は近くの病院へ行き、音楽を聞かせる。患者は回復へ向かっている患者ではなく、望みを失った、精神的ショックで立ち直らない患者ばかり。

冬衣は1瞬目を細めると前を向く。漆黒のくせ1つない髪がゆれる。少し度の入った眼鏡の奥の瞳はまっすぐ名を読み上げている教師を見据えた。

「曲は各自で考えてこい。患者の気分を害しないように、以上。」
一言で言い切り、教師は脇へ下がる。生徒は少しずつ散らばっていく。

1週間後に迫っているそれに名前を呼ばれた生徒はパラパラと楽譜をめくる。

帰ろうと鞆を傍に引き寄せたとき、こんな声が飛び込んできた。

「1年の杪つて子、多分先生とできてんじゃない？」

「・・・・・・・・・・。」

「多分そーだよっ！中学ン時もずっとトツプだったらしいし。」

「えーでもさー？できてるとトツプってなんか関係あんのー？」

「あるある大あり。できてるからひいきすんのよ。」

「あーなってるほど。」

視線がチラチラと背中突き刺さる。

「・・・・・・・・・・やってられない。」

スツ

冬衣は帰るため立ち上がり校門の方へ歩き出す。

1度振り返り、2年らしき2人の眼を見つめ、目を細める。2人が固まる。やがて顔を前に戻し校門へ向かう。冬衣は2人が今どんな表情をしているか、手に取るように分かり、口の端を上げ、音もなく笑った。

学校を出ると、すぐのところの先程とはまた違った女子2人を見止めた。

「キヤー！ー！！どうしよっ！名前呼ばれちゃったよー！！」

1人はしゃいでいる女子をもう1人は言う。

「よかつたじゃん。あたしの分も頑張つてよっ！」

口先だけの笑い方。はしゃいでいる女子はそんな笑い方にも気付かず、くみのほうが断然うまいのにー。あたし、くみだと思ってたー！！とはしゃぐ。

「・・・・・・・・あの子はこの世界では長生きはしないだろう。」

冬衣は静かにそれを悟って家へ帰って行った。

1：学校で（後書き）

ブログ書いてからかなり時間がたったような・・・。更新を早くしたいものです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4351c/>

きみときいたねいろ

2011年1月27日12時40分発行